

樟彩

～ 岩田学園だより 2025年3月号 ～

退任のあいさつ	1
高校卒業証書授与式	2
中学卒業式・3学期終業式	3
マレーシア修学旅行	3
医進クラス交流会	3
校内ディベート大会	3
大学入試結果速報	4
税務署講演会	5
メディカルラボ講演会	5
部活動等結果	5
卒業生によるバトンルー	5
表彰	6
寮だより	6
退職される先生方	6

退任のごあいさつ

校長 児玉 洋司

今年度をもって校長職を離れることになりました。還暦を迎え、次年度からは学年担当として理科の教員として教育活動に従事してまいります。

管理職として13年、様々な職務に携わる中で、生徒、保護者、教職員、そして卒業生の皆様と出会い、多くのことを学ばせていただきました。同時に、「授業をしたい」「担任をしたい」という思いも湧き上がっていました。新年度の担当は未定ですが、生徒や先生方とより近い距離で汗を流せると思うと、今からワクワクする気持ちでいっぱいです。

ここで、私と岩田学園との出会いについてお話しさせていただきます。広島大学教育学部3年次、「私立中高一貫」「学年100人規模」「自主性重視」というキーワードで就職先を探していた際、岩田学園と出会い、即座に入職を決意いたしました。学園として初めて新卒採用を行ったことを後に知りました。

私が赴任した1988年、1回生から6回生までが揃うまさに『岩田学園の歴史が刻まれていく瞬間』でした。今でも鮮明に覚えています。2回生の物理授業で質問に戸惑うとき、「さあ、どうする」と激励され、東大の添削では、「解答例以外の別解を」と挑戦を受け、夜遅くまで物理や数学の書物と格闘した日々でした。

また、入職と同時に2年間住み込んだ樟英寮での生活も忘れることはできません。

週2～3回の宿直勤務で、不定期に訪れる難関問題の質問、様々な物音との格闘（時に猫、時に寮生）、先輩教員の突然の来訪など、プライバシーとは無縁の生活でした。しかし、田中寮母さんの温かい励ましに支えられ、寮生と共に成長させていただき、かけがえのない経験となりました。

門外漢ながら務めたバスケットボール部の監督では、気合だけの指導しかできず、試合ではベンチファールを取られる始末で、当時の部員たちには申し訳なかったと思っています。学園祭では教員グループを結成し、歌やコント、演劇で生徒と共に青春を謳歌しました。「サバイバルマッチ」決勝での氷水ドラム缶潜水対決での負けたことは、今でも悔しい思い出です。（※この競技は安全面の問題から廃止となりました。）

このように、私はこの学園で数えきれない試練と失敗を重ねてきました。しかし、それがすべて自分の糧となり、生きる力の源泉となったことに心から感謝しています。

最後に、『これまでも岩田、今も岩田、そしてこれからも岩田』という誇りと決意を胸に、卒業生が築いてきた伝統と私たち教職員を育ててくれた岩田学園のために、全力を尽くしていく所存です。今後とも、チーム岩田への温かい応援を賜りますようお願い申し上げます。





第37回卒業証書授与式

3月1日(土)、高校卒業式が挙行されました。

式は国歌斉唱で始まり、校長から生徒一人一人、70名に卒業証書を手渡ししました。続いて校長から式辞、副理事長から告辞があり、来賓の立命館アジア太平洋大学副学長・浅野昭人様と岩田学園同窓会樟友会・平尾彰浩様より祝辞をいただきました。

その後、在校生を代表して高校2年生の津村明希さんが送辞を、卒業生を代表して小野怜さんが答辞を述べました。最後は校歌を斉唱し、卒業生は在校生代表と職員、そして保護者の方々の拍手に送られながら式場を後にしました。

37回生は、大変元気の良い学年で、何事にも皆で協力しながら取り組む学年でした。

これから、それぞれの夢実現に向けて、新たな一歩を踏み出します。

《理事長賞》

古賀 ひまり 古代 彩捺
小山田 りか 藤田 もも

(以上4名)

《APU・立命館コース優秀賞》

財前 凜太郎

《皆勤賞》

加藤 涼花 川上 晶穂 外山 佳怜
江上 菜瑠美 古代 彩捺 矢野 藍海
伊藤 天俊 小山田 りか 後藤 柚希
戸高 ハンナ 佐々木 帯人

(以上11名)

《知事賞》

古賀 ひまり

《日本私立中高連会長賞》

遠藤 千裕

《大分県私学保護者会長賞》

渡邊 さくら

〈送辞〉

津村 明希

〈答辞〉

小野 怜

〈記念品目録贈呈〉

原 慶子



理事長賞 知事賞
古賀 ひまりさん



理事長賞
古代 彩捺さん



理事長賞
小山田 りかさん



理事長賞
藤田 ももさん



APU・立命館コース優秀賞
財前 凜太郎さん



皆勤賞 代表
加藤 涼花さん



日本私立中高連会長賞
遠藤 千裕さん



大分県私学保護者会長賞
渡邊 さくらさん



記念品目録贈呈
原 慶子さん



在校生送辞
津村 明希さん



卒業生答辞
小野 怜さん



保護者代表
謝辞
加藤 仁美 様

中学卒業式・3学期終業式 ～3/24 実施～

3月24日(月)、中学卒業証書授与式並びに3学期終業式が実施されました。卒業生(中学3年生77名)とその保護者、在校生、職員が体育館での式に参加し、門出を祝いました。式の後、大講義室にて学年LHRを行い、浦部悠さん指揮のもと「旅立ちの日に」を合唱しました。

この日のために、学年では終礼後に毎日練習を重ね、合唱を通して、保護者への感謝の気持ちを伝えました。



[理事長賞](4名)

阿南 充紀 小野 双葉 永田 舞花 宮園 連

[皆勤賞](3名)

松本 怜大 上杉 咲希 永田 舞花

[日本私立中学校高等学校連合会会長賞]

鳥居 ここみ

[大分県私学保護者会長賞]

林下 直矢



マレーシア修学旅行を振り返って

2月4日から12日にかけて、7泊8日の日程でマレーシア修学旅行へ行ってきました。初日から大寒波の襲来による降雪とそれに伴う学校出発時刻の繰り上げ、福岡空港では1名の生徒が出国できない事態となるトラブル発生などの波乱がありましたが、2日目の夜には、出国が遅れた生徒と引率の校長も合流することができました。3日目はマレー鉄道でペナンへ移動。熱帯雨林に囲まれたファームステイで1泊の後、2泊のホームステイを体験しました。さらに6日目からはペナン島のジョージタウンでフィールドリサーチなどを行い、予定した行程を無事終えることができました。今回の旅行における目的は異文化に触れることで視野を広げ、柔軟性を育むこと。現地ではたくさんの虫やお湯の出ないシャワー、トイレトペーパーのないトイレなど日本との違いに驚いたことと思います。しかしそれにめげず行く先々で積極的に行動し、コミュニケーションを取ろうとする生徒たちに逞しさ

5年4組担任 橋本 隆史

を感じました。ホームステイではホストファミリーのホスピタリティの厚さに感動と感謝の気持ちを抱いたはず。お別れパーティー後いつまでも別れを惜しむ姿に生徒たちの感受性の強さと優しさを見ることができました。引率をした私にとって、普段の学校生活では知り得ない生徒一人ひとりの新たな一面に触れることができたのは大きな喜びでした。そして生徒それぞれが修学旅行の目的を見事に達成してくれたことに敬意を表したいと思います。彼らがこの一週間で見たもの・触れたもの・感じたことは必ずや一生忘れ得ぬ思い出、そして将来への成長の糧となることでしょう。最後になりましたが、修学旅行の実施にあたってご尽力いただいた現地コーディネーター・ホストファミリーおよび現地の学校関係者・JTBスタッフ等全ての方々、そして、お子様を快く送り出していただいた保護者の皆様に心からの感謝を申し上げます。



医進クラス交流会

去る2月28日(木)5限、恒例の「医進クラス交流会」が大講義室で実施されました。

私大入試や国公立大学前期入試を終えた経験を持つ37回生が、希望進路の実現に向けて学習意欲に満ちた後輩たちへいろいろなアドバイスをしました。授業や課題といった日頃の学習に向かう姿勢や計画的な受験勉強の計画、生活習慣やメンタルの維持の大切さなど、自らの成功例・失敗例をふまえながら後輩に熱心に語りかけている37回生……会場の隅で見守っていた私は「6年間

6-3担任 篠原 洋祐

ですごく成長したなあ」と感慨にふけってしまいました。そして、熱心に話を聞いたり、積極的に質問をしたりしている後輩たち……「頼もしいし、今後に期待が持てるなあ」と嬉しい気持ちになりました。

「医進クラス交流会」は後輩が先輩から刺激を受けて受験勉強のモチベーションを上げる良いきっかけになると同時に、先輩自身が自分の過ごしてきた日々を振り返って今後に生かすための良い機会になることを実感した50分でした。

校内ディベート大会

3月13日(木)に本校で「第14回校内英語ディベート大会」が開催されました。生徒は学年末の過密スケジュールをぬって、ポスター作製やエビデンス探しを行いました。迎えた当日、前日の学年マッチでは力を合わせて戦った岩田コース医進クラスとAPUコースの高校1年生同士、高校2年生同士が、今度は一転、白熱した論戦を交わしました。大分大学よりお招きしたジャッジの朝美淑子先生は「岩田の英語ディベートは特色ある英語教育活動として大変注目されている。高

校生の英語力が、大学生に負けず劣らず素晴らしく、予想以上だった。今後も交流できたらうれしく思う。」との講評をくださいました。ディベーターの皆さん、良い経験になりましたね!今回オーディエンスとして参加した中学3年生医進クラスは、来年はディベートをする番となります。1年後に向けて着実に英語の力を付けておきましょう!この大会に際しては、運営、準備、会場設営等で多くの先生方、生徒の協力を頂きました。ありがとうございました。

英語科主任 平川 絵里子

以下、試合結果です。

- 1位 Team G (荒木亜文, 白水麻梨南, 都甲すみれ, 室 ほか)
- 2位 Team 2 (安達珠理, 上田琥太郎, 津村明希, 矢田悠人)
- 3位 Team Beika City (池田結衣, 古手川瑠泉, 白石うた乃, 牧野七菜)
- 4位 Team 1 (岩田 忠, 姫野瑞貴, 水田洋輔, 峯さらさ)

優勝したTeamG



(既卒生舎)

宇都宮大 (データサイエンス)
筑波大 (理工 化学)
東京学芸大 (教育 初等・理科)
名古屋大 (農 応用生命科学)
島根大 (総合理工 総合理工)
岡山大 (医 医)
広島大 (薬 薬)
山口大 (農 生物機能科学)
九州大 (農 生物資源環境)
佐賀大 (農 生物資源科学)
熊本大 (医 医)
大分大 (理工 生命・物質化学)
大分大 (理工 建築学)
大分大 (医 医(一般枠))
大分大 (医 看護)
宮崎大 (医 医)
宮崎大 (工 工)
山陽小野田市立山口東京理科大
(工 機械工A方式)
下関市立大 (経済 経済)
長崎県立大 (経営 経営)
名桜大 (人間健康 健康情報)

明治大 (農 農)
立教大 (経済 経済)
立正大 (経営 経営)
立正大 (地球環境 環境)
立正大 (地球環境 環境)
立正大 (地球環 環境)
立正大 (地球環境 環境)
早稲田大 (教育 教育学)
早稲田大 (法)
金沢医科大 (医 医)
常葉大 (法 法律)
常葉大 (経営 経営)
名古屋商科大 (経営 経営)
京都外国語大 (外国語 英米語)
同志社大 (法 法律)
同志社大 (経済 経済)
同志社大 (生命医科 医生命)
立命館大 (文 人間研究)
立命館大 (総合心理 総合心理)
立命館大 (産業社会 現代社会)
立命館大 (国際関係 国際関係)
立命館大 (法 法)
立命館大 (政策科学 政策科学)
立命館大 (経済 経済)
立命館大 (経営 経営)
立命館大 (食マネ 食マネ)
立命館大 (理工 環境都市工)
立命館大 (情報理工 情報理工)
立命館大 (情報理工 情報理工)
立命館大 (情報理工 情報理工)
立命館大 (映像 映像)
龍谷大 (先端理工 応用化学)
関西大 (法 法学政治)
関西大 (政策創造 政策)
関西大 (政策創造 政策)
関西外国語大 (国際 国際)
近畿大 (国際 グローバル)
近畿大 (法 法律)
近畿大 (法 法律)
近畿大 (法 法律)
近畿大 (産業理工 生物環境)
近畿大 (産業理工 生物環境)
近畿大 (産業理工 建築)
近畿大 (産業理工 建築)
近畿大 (産業理工 建築)
近畿大 (産業理工 建築)
近畿大 (産業理工 経営)
近畿大 (産業理工 経営)

近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(農 生物機能)
帝塚山学院大	(心理 総合心理)
帝塚山学院大	(心理 総合心理)
関西学院大	(人間福祉)
関西学院大	(経済)
関西学院大	(経済)
神戸学院大	(薬 薬)
神戸学院大	(薬 薬)
岡山理科大	(生命科学 生物)
岡山理科大	(生物地球 生物)
吉備国際大	(人間科学 心理学)
吉備国際大	(人間科学 心理学)
広島工業大	(工 建築工)
広島工業大	(工 環境土木工)
広島工業大	(工 環境土木工)
広島工業大	(環境 建築)
広島工業大	(環境 建築)
広島工業大	(環境 地球環境)
安田女子大	(心理 現代心理)
東亜大	(人間科学 心理)
九州産業大	(理工 情報科学)
九州産業大	(建築都市工)
西南学院大	(経済 経済)
西南学院大	(商 商)
西南学院大	(商 経営)

福岡大	(法 法律)
福岡大	(商 商)
福岡大	(商 経営)
福岡大	(商 経営)
福岡大	(理 化学)
福岡大	(理 地球圏科学)
福岡大	(工 機械工)
福岡大	(工 化学システム工)
福岡大	(薬 薬)
西南女学院大	(人文 観光文化)
西南女学院大	(保健福祉 看護)
九州情報大	(経営情報)
産業医科大	(医 医)
熊本保健科学大	(保健 看護)
日本文理大	(経営経済)
別府大	(国際経営 国際経営)
別府大	(看護 看護)
別府大	(看護 看護)
別府大	(看護 看護)
別府大	(看護 看護)
APU	(サステナビリティ 観光)

北里大 (獣医 獣医)
 慶應義塾大 (法 法律)
 順天堂大 (国際教養 国際教養)
 多摩美術大 (美術グラフィック)
 多摩美術大 (美術デザイン)
 中央大 (文 文)
 中央大 (文 社会学)
 中央大 (商 国際マーケ)
 帝京大 (経済 経営)
 帝京大 (薬 薬)
 東海大 (農 農)
 東京女子大 (現代教養 人文)
 東京歯科大 (歯 歯)
 東京農業大 (農 農)
 日本女子大 (文 英文)
 法政大 (生命科学 環境)
 明治大 (文 心理－哲学)
 明治大 (国際日本 国際日本)
 明治大 (国際日本 国際日本)
 明治大 (法 法律)
 明治大 (経営)
 明治大 (理工 応用化学)
 明治大 (理工 応用化学)

立命館大	(経営 経営)
立命館大	(食マネ 食マネ)
立命館大	(理工 環境都市工)
立命館大	(情報理工 情報理工)
立命館大	(情報理工 情報理工)
立命館大	(情報理工 情報理工)
立命館大	(映像 映像)
龍谷大	(先端理工 応用化学)
関西大	(法 法学政治)
関西大	(政策創造 政策)
関西大	(政策創造 政策)
関西外国語大	(国際 国際)
近畿大	(国際 グローバル)
近畿大	(法 法律)
近畿大	(法 法律)
近畿大	(法 法律)
近畿大	(産業理工 生物環境)
近畿大	(産業理工 生物環境)
近畿大	(産業理工 建築)
近畿大	(産業理工 建築)
近畿大	(産業理工 建築)
近畿大	(産業理工 建築)
近畿大	(産業理工 建築)
近畿大	(産業理工 経営)
近畿大	(産業理工 経営)

メルボルン大学(豪) (商 商)
シドニー大学(豪) (商 商)

合格
おめでとう



税務署講演会

3/7(金)に、大分税務署から講師をお迎えして「租税教室」を高1生対象に実施しました(高2は3/10に実施)。まだ生徒には馴染みのない「税金」ですが、税の意義や役割の説明の後にはモデルケースでの税徴収についてグループで討議し、またその後の意見発表を通して、一口に「公平な税」と言っても多様な視点があり、社会生活の中で「何を重視するか?」が問われることを学びました。



高1学年主任 立川 英季



メディカルラボ講演会

3月10日(月)に中3・高1対象にメディカルラボによる「～最難関医学部受験に学ぶ～『難関大学』現役合格への最短ルート」と題して講演会が行われました。大学ごとに出題傾向が大きく異なるので、早いうちに志望校をある程度定め、その対策を徹底的にすることが重要だというお話をいただきました。現役で医学部や難関大学に合格する人は「歯を磨くように勉強している」、そしてそんな先輩たちは「勉強が楽しくなる!」という言葉が印象的でした。受験で求められる思考力・判断力を伸ばすには、身につけた「基礎知識を活用して考える」練習をすることが求められます。中3・高1はまさにその高校学習の基礎知識を身につける重要な時期です。普段の学習から計画をたてて勉強をすること、また過去問を効果的に活用し、「ミス=重大な間違い」と捉え、「絶対にあきらめない」という力強い言葉もいただきました。今日を機に、学習方法を改めて見直し、進路実現のために前進してくれることを願っています。多くの保護者の方にもご参加いただきました。ありがとうございました。

生徒代表お礼の言葉

4年2組 牧野七菜さん

「数年後に大学受験をひかえている私たちにとって、今日の講演会は日々の勉強スタイルを見つめ直す、いいきっかけになりました。早く志望校を決めて、逆算してゴールに向かって、一步一步進んでいけるように勉強に励んでいきたいと思います。今回の講演会で勉強の計画の立て方を教えて頂いたので、早速実践してみようと思います。」



部活動等結果報告

【卓球部(中学男子)】

3/15(土)

2024年度第36回広域圏卓球大会男子団体戦
@コンパルホール

<男子団体戦>

予選リーグFパート2位

岩田中 3 - 1 南大分中B

岩田中 0 - 3 王子中A

決勝トーナメント

岩田中 3 - 1 南大分中A

岩田中 0 - 3 附属中A

今年度最後の公式戦でした。大分市と由布市の中学校から各校2チームまで参加可能で、本校は男子1チームで参加しました。計27チームが参加、3チームによる予選リーグで各パートの上位2チームが決勝トーナメントに進みます。

当日欠席者が2名、1ゲーム落ちの状態です試合開始。今回は運も味方し、決勝トーナメントに進出し、さらに1戦勝利しました。コンディションはあまり良くなかったものの、昨年度の結果を上回り、ベスト8になりました。

今回確認できた課題に取り組み、次回(4月下旬)の大会でもよい試合ができるようがんばりたいと思います。

足元の悪い中ですが、保護者の方々の応援や送迎等のサポート、ありがとうございました。
(顧問 草本 舜輔)

【探究部(メタバース班)】

3/17(月) 4限

メタバース班が地方創生アイデアコンテストでポルトガルと大分観光をテーマに受賞したことをきっかけに、ポルトガル全権大使の太田誠氏が岩田高校を訪問しました。今回の訪問は、ポルトガルのアベイロ市と大分市が姉妹都市45周年を記念しての来県でした。まずはじめに、本校生徒によるプレゼンを行い、次に生徒が作成した3D動画をVRゴーグルで実際に体験してもらいました。終わりには、コルクでできたポストカードを全員にお土産としていただきました。(顧問 鈴木 真紀)



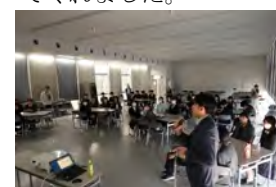
卒業生によるバトンルー

3/18(火)と3/22(土)に卒業生によるリアルイベントが行われました。

18日午後は、32回生安藤莉沙さん(芸名 花柳 京楓華)と花柳 静久郎さん、花柳 華志三輔さんの3名をお迎えして、簡単に日本舞踊の歴史を学び、次に座り方・歩き方・お辞儀の仕方などのワークショップを行いました。最後に、花柳 静久郎さんと花柳 京楓華さんの2名による「連獅子」を鑑賞しました。



22日は16回生小澤廣記さんに来校してもらい、前半は医療に関するセッションを行いました。グループ毎に役割分担をし、カンファレンスの疑似体験を行うなど、生徒に飽きさせないよう工夫を凝らした授業でした。後半は、岩田入学時から現在のご家族の写真までを示しながら、「君たちはどう生きるか」を投げかけてくれました。穏やかな口調でお話も大変上手で、医療従事者への憧れが向上した生徒もいたのではないかと思います。最後に5-3小野楓さんがこれからの受験勉強をしっかり頑張りたいと決意を述べてくれました。



表彰

高2 第27回中学高校WEBコンテスト

〈プラチナ賞〉

「学校で教えてくれない『お金のヒミツ』」

5年3組 津村 明希

5年3組 安達 珠理

5年3組 村上 彰人

5年3組 金丸 麗

〈銀賞〉 「岩田学園ゴミ分別」

5年3組 青山 史織

5年3組 矢田 悠人

5年3組 矢野 さくら

5年3組 村上 柊人

5年3組 和田 百花

第59回 OBS「私の作文」コンクール

〈銀賞〉

1年1組 津野友希

〈銅賞〉

2年1組 藤吉藍子

〈佳作〉

1年1組 姫野優莉 松井稀

1年2組 安達千広 磯部萌慧 木戸一希

岐部颯樹 小林緑月 田中遥音

橋本珠侑 松村莉奈

2年1組 川野咲空 川野友梨子 玉井愛大

宮川結唯香

2年2組 秦孝太郎 月村天紀

3年1組 岡本妃菜 松本怜大

3年2組 小野双葉 豊島未桜 藤澤拓真

松下琳彩寧 三田村勇之介

矢野義博 鷲野優

3年3組 伊勢戸悠司 賀来美怜 篠崎瀬菜

第33回国際高校生選抜書展

入選 高二 野村心春

高二 荒木亜文

高一 有馬瑠来

第61回全国学生書道展

第一部学年優秀賞 中三 富谷知亜紀

一部創玄書道会奨励賞 高二 野村心春

一部特選高一 有馬瑠来

高一 古手川瑠泉

高一 河野葉菜

第二部特選 高二 野村心春

第一部秀作 中二 今井彩寧

中二 阿部カレン

高一 池田結衣

ライフイズテックコンテスト2024冬

〈特別賞〉

岩田高等学校 2年

佐藤香音 上野新奈 足立桔梗

島本楓 松尾果純

〈特別賞〉

岩田高等学校 2年

渡邊鈴花 永井愛乃

〈敢闘賞〉

岩田高等学校 2年

上田琥太郎 小野楓枝 岡本怜平

川村紫帆 此本茉央

自転車鍵かけグランプリ2024

最優秀賞 岩田高等学校

(生活委員会主動)

寮だより

寮監長 辰口裕一郎

2月28日(金) 卒寮式

今年も高校卒業式の前日にあたる2月28日の夕食時に、高校3年寮生を送り出す「卒寮式」が執り行われました。

保護者の方や先生方も飛び入りで参加していただき、みんなで楽しく美味しい食事を。その後、まず在寮生代表として高2岡田義治さん(男子寮寮長)、同じく高2山田桜子さん(女子寮寮長)より送る言葉を、そしてその言葉を受けて卒寮生5名(古代彩捺さん、星野慧さ

ん、小牧広歩さん、佐々木帯人さん、山田麟太郎さん)が心のこもった感謝の挨拶と、後輩に向けた激励の言葉を送ってくれました。「寮生活厳しいこともあったけど、楽しかった。」「毎日食事を作ってくれた食堂の方々、ありがとうございました。」「後輩のみなさん、しっかり勉強しましょう笑」など。寮での経験をこれからの彼らの生活に活かしてもらえればと存じます。



退職される先生方

今年度をもって退職される教職員をお知らせします。

野村 哲也 先生(保健体育)

牧野 佳太 先生(英語)

宮野友理佳 先生(芸術)

河野 海来 先生(保健体育)



大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp

HP <https://www.iwata.ed.jp>

21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校

これまで本校の教育にたいへんご尽力をいただきました。

生徒・教職員一同、皆さま方の今後のご活躍とご多幸を祈念いたします。ありがとうございました。